

公明党名古屋市議団が昨年9月定例議会で要望しました

生活保護世帯の子どもの学習サポートモデル事業が実施されます

生活保護世帯の中学生の高校進学率は一般家庭より低く(全生徒98.1%、生活保護世帯86.8%、平成24年3月卒業者)生活保護世帯の子どもが大人になっても再び生活保護を受給してしまうという「貧困の連鎖」も指摘されてきている。そこで、生活保護世帯の中学生に対し、大学生を中心とするサポーターによる学習支援を実施し、基礎学力の向上を図り、高校進学を支援するとともに、子どもの居場所づくりや保護者への養育支援などを総合的に実施されます。

モデル実施区

中村区、中川区、緑区

対象者

生活保護世帯の中学3年生

事業内容

- ・週2回夜間に2時間程度の勉強会を実施するとともに、子どもの居場所づくりとしての場の提供や親の養育支援を実施
- ・会場：中村区1か所、中川区・緑区2か所、計5か所
- ・定員：1か所につき概ね10人
- ・講師：1か所につきチーフ支援員1人、学生サポーター3人
- ・自己負担：無料
- ・実施期間：7月～3月

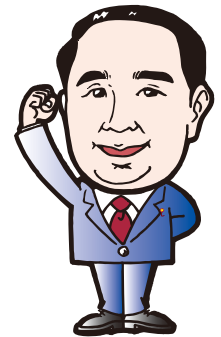
実施方法

- ・NPO法人等に委託して実施

生活福祉部 保護課 電話972-2559(内線2559)



©KOMEI NAGOYA



みなみのひなん訓練 に参加しました。



3月20日(水・祝)午前9時より、大磯小学校体育館にて「みなみのひなん訓練」が行われました。

挨拶の中で、平成24年度で議会質問で提案しましたダンボール式簡易トイレを持参し、避難所における重要性を話させて頂きました。

市民相談 随時受付しております。
南区法律相談 要予約 ■毎週第1・第3木曜日(19時～21時福田事務所にて)
毎月第4金曜日は金山総合駅でも法律相談を行っています。お気軽にご相談ください。
法律相談日後でもお気軽にお電話下さい。